

南富良野選抜 全国3位に笑顔

高校カーリング選手権初出場

【南富良野】高校生4人一組で構成する男子カーリングチーム「南富良野選抜」が、2月に青森市で開催された全国高校選手権で3位入賞を果たした。チーム結成からわずか3カ月余り、4人とも全国初出場だったが、健闘を見せた。選手たちは「優勝は逃して悔しいけれど、大舞台で活躍することができてうれしい」と喜んでいる。

（相武大輝）

4人は、ともに南富良野 大会は5チームが出場
高3年の阿部悠希選手（18）し、総当たり戦で予選リー
と宗形蹴斗選手（18）と、旭グを実施。南富良野選抜は
川東高1年の山口昂大選手2勝2敗の3位で上位3チ
ームで争う決勝トーナメン
トに進んだ。準決勝で青森
雄斗選手（16）。



3位入賞のメダルを首に提げて喜び（後列左から時計回りに）山口選手、阿部選手、伊井選手、宗形選手

結成3カ月余り「最高の思い出」

・岩手・北海道合同に21
5で敗れて3位となった。
伊井選手は「練習の成果は
出し切れた」と振り返る。

阿部、山口、伊井の3選
手は2016年から町内落
合を拠点に活動するジュニ
アチーム「KMT Min
amifurano」に所
属。出場には4人目の高校
生が必要で、白羽の矢が立
ったのが、競技経験のある
宗形選手だった。昨夏に同
級生の阿部選手が「一緒に
青森（の全国大会）に行こ
う」と誘い、11月からチー
ム練習を始めた。

宗形選手は小学6年生を
最後に競技を離れていた。
高校ではバドミントン部だ
ったが、氷上の技術は健在。
チームは今年1月に町内で
行われた全道大会を全勝優
勝で突破し、宗形選手は「高
校生活の最後に最高の思い
出をつくれた。誘ってくれ
たチームメイトに感謝した
い」と笑顔を見せる。

「KMT」所属の3人
は3月下旬に別の全国大会
が控えている。山口選手は
「（全国高校選手権の）3
位はうれしい半面、悔しさ
もあった。反省を糧にして
次は今回以上の結果を出し
たい」と意気込んでいる。

令和5年（2023年）3月4日

北海道新聞朝刊